

■全数把握対象疾患(結核を除く)

五類感染症の**アメーバ赤痢** 1 人(病型:腸管アメーバ症)、**急性脳炎** 2 人(病原体:インフルエンザウイルス B 1 人、不明 1 人)、**侵襲性肺炎球菌感染症** 1 人の報告がありました。インフルエンザウイルスによる**急性脳炎**の今年の報告数は 7 人となりました。

★インフルエンザが**流行警報レベル**となっています！

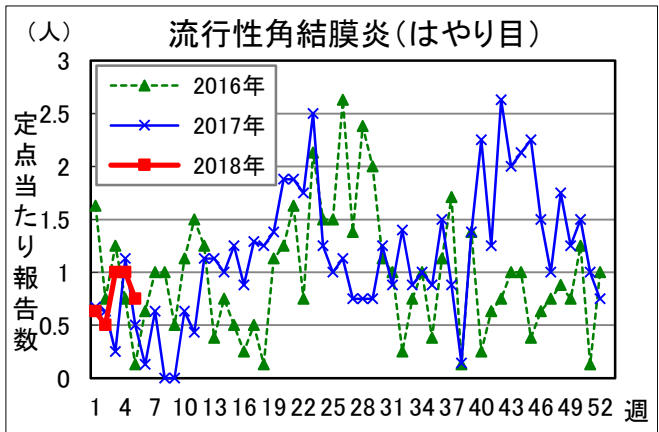
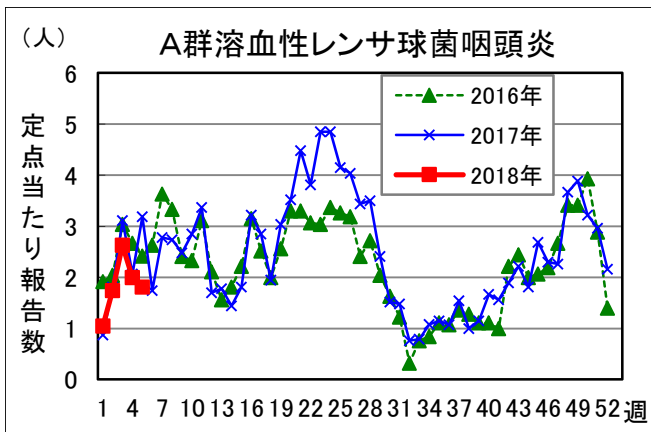
■定点把握対象疾患

インフルエンザの定点当たり報告数は、先週の 56.93 人から 60.10 人(報告数 2,464 人)と増加しました。先週に引き続き流行警報開始基準値(定点当たり 30 人)を超え、市内で大きな流行が継続しているものとみられます。ウイルス検出情報などの詳細は、別紙「さいたま市インフルエンザ週報」をご覧ください。

咽頭結膜熱の報告が増加しました。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、**流行性角結膜炎**の報告が多い状況です。

ロタウイルスによる感染性胃腸炎の報告が 1 人(1-4 歳)ありました。



■定点当たり報告数表(第5週 2月6日 13:00集計)

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
インフルエンザ	60.10	↑	★★★
RSウイルス感染症	0.26	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	0.22	↑	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.81	↓	★★
感染性胃腸炎	7.04	→	★
水痘(みずぼうそう)	0.41	→	★
手足口病	0.00	→	★
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.04	→	★
突発性発しん	0.63	↑	★

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
ヘルパンギーナ	0.00	↓	★
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.00	↓	★
急性出血性結膜炎	0.00	→	★
流行性角結膜炎(はやり目)	0.75	↓	★★
細菌性髄膜炎	0.00		報告数が少ないため表示せず
無菌性髄膜炎	0.00		
マイコプラズマ肺炎	0.00		
クラミジア肺炎	0.00		
インフルエンザによる入院患者	15.00		
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	1.00		

※推移:2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少)

※流行状況:過去5年のデータをもとに、流行の大きさを示します。(小さい ←★、★★、★★★→ 大きい)

☆手洗いで感染症予防を！！

インフルエンザなど感染症の予防には、流水と石けんによる手洗いが効果的です。帰宅後、トイレの後、調理や食事の前など、こまめに手洗いをしましょう。さいたま市感染症情報センターHPコンテンツ「手洗いのポイント」もご活用ください。



感染症発生動向調査 週情報 (患者報告数、定点当たり報告数、年齢階級)

(2018年第5週 平成30年1月29日～2月4日)

	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	
インフルエンザ #1	2,464	60.10	4	22	74	106	111	168	165	212	213	205	163	439	95	61	97	120	73	68	46	22	
	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20歳-							
RSウイルス感染症	7	0.26	-	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
咽頭結膜熱	6	0.22	-	2	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	49	1.81	-	-	1	1	4	10	6	7	4	3	6	6	-	1							
感染性胃腸炎	190	7.04	1	5	21	18	16	19	19	17	18	7	10	23	3	13							
水痘	11	0.41	-	-	3	2	-	1	2	1	-	1	1	-	-	-							
手足口病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
伝染性紅斑	1	0.04	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
突発性発しん	17	0.63	-	1	14	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
流行性耳下腺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-		
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	6	0.75	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	1	1	-	-	-	-
	報告数	定点当たり	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-					
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
インフルエンザによる入院患者	15	15.00	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11				
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	1	1.00	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				

(- : 0)

#1 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く

#2 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く

#3 オウム病を除く

流行状況… : 警報レベル、 : 注意報レベル

2月 6日 13:00 集計

全数把握対象疾患届出数(2018年)

類型	疾患名	2018年 第5週 受理分	2018年 累計 ※1	2017年 累計 ※1,2	疾患名	2018年 第5週 受理分	2018年 累計 ※1	2017年 累計 ※1,2
一類	エボラ出血熱	0	0	0	ペスト	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	マールブルグ病	0	0	0
	痘そう	0	0	0	ラッサ熱	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0				
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	0
	結核 ※3				鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0				
三類	コレラ	0	0	0	腸チフス	0	0	1
	細菌性赤痢	0	0	1	パラチフス	0	0	0
	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	40				
四類	E型肝炎	0	0	0	東部ウマ脳炎	0	0	0
	ウエストナイル熱	0	0	0	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0	0
	A型肝炎	0	0	3	ニパウイルス感染症	0	0	0
	エキノкокクス症	0	0	0	日本紅斑熱	0	0	0
	黄熱	0	0	0	日本脳炎	0	0	0
	オウム病	0	0	1	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0
	オムスク出血熱	0	0	0	Bウイルス病	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	鼻疽	0	0	0
	キャサナル森林病	0	0	0	ブルセラ症	0	0	0
	Q熱	0	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	発しんチフス	0	0	0
	サル痘	0	0	0	ボツリヌス症	0	0	0
	ジカウイルス感染症	0	0	0	マラリア	0	0	1
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	野兔病	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	ライム病	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	リッサウイルス感染症	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	リフトバレー熱	0	0	0
	炭疽	0	0	0	類鼻疽	0	0	0
	チクングニア熱	0	0	0	レジオネラ症	0	1	12
つつが虫病	0	0	0	レプトスピラ症	0	0	0	
デング熱	0	0	2	ロッキー山紅斑熱	0	0	0	
五類	アメーバ赤痢	1	3	16	水痘(入院例に限る)	0	0	4
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	0	6	先天性風しん症候群	0	0	0
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	0	2	7	梅毒	0	3	67
	急性脳炎	2	9	20	播種性クリプトコックス症	0	0	2
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	破傷風	0	0	0
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	1	8	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0
	後天性免疫不全症候群	0	1	8	百日咳 ※4	0	0	
	ジアルジア症	0	0	0	風しん	0	0	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	0	10	麻しん	0	0	2
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	8	29				
新型インフルエンザ等感染症	規定されている疾患は、現在のところありません。							
指定感染症	該当する疾患は、現在のところありません。							

※1 累計は診断日で集計しています。

※2 2017年累計は速報値となっています。

※3 結核は四半期ごとに集計し、感染症情報センターホームページに掲載しています。

※4 感染症法施行規則の一部改正により、2018年1月1日から五類感染症に加わった疾患です。